

文教警察企業常任委員会資料

令和2年7月20日（月）

宮崎県警察本部

目 次

1 議案

令和2年度7月補正予算案について	資料1・2
(警察業務における新型コロナウイルス感染症対策事業)	

文 教 警 察 企 業 常 任 委 員 会 資 料	令和2年度7月補正予算案について	令和2年7月20日(月) 宮 崎 県 警 察 本 部
---------------------------------	------------------	-------------------------------

1 新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策に伴う補正予算案

⑧ 警察業務における新型コロナウイルス感染症対策事業 4千36万7千円

(単位：千円)

令和2年度当初予算			7月補正後予算(対当初予算比)		
人件費	物件費	計	人件費	物件費	計
20,473,501	6,795,902	27,269,403	20,473,501	6,845,907 (+50,005)	27,319,408 (+50,005)

※恩給及び退職年金費は除く

【参考】 (単位：千円)

4月補正予算・・・①		
人件費	物件費	計
—	(+9,638)	(+9,638)

※4月補正予算 9,638千円の増

7月補正予算・・・②		
人件費	物件費	計
—	(+40,367)	(+40,367)

※7月補正予算 40,367千円の増

補正予算合計(①+②)		
人件費	物件費	計
—	(+50,005)	(+50,005)

※補正予算合計 50,005千円の増

事業名	警察業務における新型コロナウイルス感染症対策事業	新・改・既	課名	警察本部
		国庫・県単		
<p>1 事業の目的</p> <p>新型コロナウイルス感染症については、未だ日本国内において発生が続いており、感染症の第二波の発生も懸念されている。</p> <p>警察本部における新型コロナウイルスへの対策としては、感染症に関連した犯罪に対する治安維持のための諸対策を行うとともに、コロナ禍における警察業務の継続が重要である。</p> <p>今回、更なる感染予防対策や感染リスクを軽減させるために、施設の一部改修や資器材整備を行い、新しい生活様式を踏まえた感染防止対策を図ることにより、継続的に治安を維持し県民の安全と安心を守る。</p> <p>2 事業の概要</p> <p>(1) 予算額 40,367千円</p> <p>(2) 財源 国庫補助：5,270千円 一般財源：35,097千円</p> <p>(3) 事業期間 令和2年度</p> <p>(4) 事業内容</p> <p>ア 感染リスク軽減のための施設及び執務環境の整備</p> <p>警察業務に伴う感染リスクを軽減させるために、アクリル板やサーマルカメラなどの資器材を整備するほか、警察業務を継続させるための分散勤務に対応可能なネットワーク環境の整備などを行う。</p> <p style="text-align: right;">【県単独事業：26,897千円】</p>				

イ 留置管理業務における感染予防措置

留置施設における感染予防措置として、隔離室を整備するとともに、被留置者の体調把握のための資器材を整備する。

【国庫補助事業： 5,270千円】

【県単独事業： 8,200千円】

3 事業の効果

新型コロナウイルスに対する、更なる感染予防対策を図り、警察業務における感染者の発生を防ぐことにより、警察としての機能の維持が可能となり、県民の安全で安心な暮らしを守ることができる。